

CONTENTS

- 2 新会長紹介 / 青年部 絆感謝運動・部員募集
- 3 経営に効くビジネスサプリ
- 4 未来を応援 / INPIT岐阜県知財総合支援窓口

第730号

令和6年 8月1日発行
(毎月1日発行 発行部数19,550部)

元氣企業紹介

地域振興の旗印！
伝統技術とアイデアで地域
を守り、育てます。

株式会社旗将

当社は郡上八幡の地に根付き四十余年、伝統を守りながら進化を続けるスクリーン印刷の会社です。旗・幕・幟・手拭いなどの布繊維への染色が主力製品で、技術を受け継いだ職人がひとつひとつ手作業で仕上げています。

伝統と挑戦

郡上市の地場産業「スクリーン印刷」を用いた旗屋から始まり事業継後は、スクリーン印刷の可能性は無限大を信条に様々な取り組みをしてきました。

繊細なデザイン表現に長けたスクリーン印刷と風の抜けるような質感に仕上がる染料を融合させた「郡上捺染」を確立しました。

「おどり手ぬぐい」は大人気です。さらに、郡上の地場産業をもっと知ってもらうため、染め体験工房「采幸房」を昨年オープンしました。



▲おどり手ぬぐい



▲MAKIKO 2



▲体験の様子

防災用品などを扱いはじめ、消防・防災事業に進出し、近年は新商品開発にも取り組むなど、挑戦を続けています。

地域を守る消防団のために！

全国的に少子化が進み、それに比例して消防団員数の減少・高齢化が進んでいます。

守るエリアは変わらないため、1分団・1人にかかる作業負担は今後増加し続けます。

消防・防災事業に携わることで地域の課題も見えるようになり、何より消防団員(19年目)として何かできることはないかと考えていました。自分の中にアイデアがあっても、それが実現できない…そんな思いを商工会へ相談したところ事業再構築補助金の情報をいただき、事業計画書の作成支援や経営戦略の相談に乗っ

ていただきました。

そして、同補助金の採択を受け、遂に念願の消防ホース自動巻取機「MAKIKO2」を設計開発する事ができました。消防団活動の省力化・負担軽減に繋がる新商品として「東京国際消防防災展2023」を始めとして様々なところで取り上げていただいています。

これからの旗将

今後は消防団活動の省力化に貢献できるよう、消防ホース自動巻取機「MAKIKO2」の魅力を全国に発信し、普及・促進に向けた広報活動を行っていきます。

また、地場産業の伝統を見える化し、体験していただくことで郡上八幡の魅力を発信していきます。郡上八幡へお越しの際は、「采幸房」へぜひお立ち寄りください。

(所属 郡上市商工会)

株式会社旗将

代表取締役 直井将人

郡上市八幡町尾崎町553
0575-16516782

▲MAKIKO2
巻取動画

▲ホームページ



▲代表



発行所・発行人

岐阜県商工会連合会

岐阜市藪田南5丁目14の53 OKBふれあい会館9F

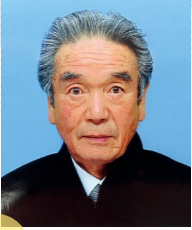
商工ニュース 読者アンケート

ご協力ください。ご意見ご要望もこちらまで。



新会長紹介

この度の役員改選により、新たに
商工会長に就任された皆様です。
(敬称略)



大垣市 桐山 貢



本巣市 村瀬 勝彦



笠松町 岩村 雅人



富加町 天池 正和



関市東 和座 義彦



池田町 野原 昭弥



大野町 馬淵 和三



関ヶ原町 子安 健司



金山町 河尻 和憲



萩原町 金子 博之



恵那市
恵南 加藤 博靖



東白川村 田口 房国



七宗町 福井 寿典

青年部 TOPICS

商工会青年部全国統一事業 「絆」感謝運動を実施!

毎年六月十日の「商工会の日」に
合わせ、全国一斉で地域貢献活動を行
う「絆」感謝運動」を県下八商工
会青年部(海津市・神戸町・御嵩町・
恵那市恵南・東白川村・中津川北・
高山西・高山北)が実施しました。

この活動は、地域とのつながり強
化を目的に全国商工会青年部連合会
が企画しているものです。

これまでは、各青年部で清掃活動
が多く行われて来ましたが、地域事
情に即した活動に取り組みました高山
西商工会青年部の取り組みを紹介し
ます。

同青年部では、少子化が進む中で
未来への投資になればと、昨年から
保育園での奉仕活動に取り組み、昨
年度の芝張りに続き、今年度は、園
児が安心して砂遊びができるよう保
育園の砂場の修繕を行いました。

このような活動を通して、地域と
のつながり強化だけでなく、リーダー
としての意識の芽生えが醸成されて
いる素晴らしい活動となりました。



青年部員を募集しています!

現在、県内の各青年部では、部員
数が減少傾向にあります。

このような中、地域創生を掲げ、
地域活性化のため部員増強運動に励
み、実際に令和五年度の新規加入部
員数が県下で最も多かった郡上市商
工会青年部の取組を紹介します。

郡上市商工会青年部では、非会員・非
青年部員も参加できる主張発表選考
会及び名刺交換会を開催しています。

主張発表選考会では、各支部から選出
された四名が、「青
年部活動を通じての
地域振興や自社経営
の向上」をテーマに
発表を行い、名刺交
換会では、部員同士
が、自社事業や青年
部事業運営について
情報共有を図ること
で、各青年部員の意
識高揚や支部間交流
の活性化、またその
熱意に賛同された非
青年部員の方々と
の輪が広がる大変
有意義な取り組みと
なっています。

このように青年部では、さまざま
な活動を通じ、自己研鑽と地域貢献
を行っていますので、青年部に興味
を持たれた方は、ぜひ、商工会へお
越してください。



経営に効く ビジネスサブリ

羽根田先生には、全12回シリーズで会員事業者様のための経営に役立つ情報をトピックスとして、連載していただきます。

第4回

事業承継時の新たな取組をサポート

事業承継・引継ぎ補助金活用による

事業再構築

事業承継・引継ぎ補助金

羽根田マネジメントオフィス株式会社

羽根田中小企業診断士事務所・行政書士羽根田事務所

中小企業診断士・行政書士 羽根田 隆弘



みなさま、事業承継という言葉にどのような印象をお持ちですか。何から手を付けてよいかわからない等の理由で、後回しになっていませんか。実際に岐阜県の後継者不在率は昨年末の調査で60.7%と全国平均53.9%を上回っています。

しかし事業承継は、これまでの事業を振り返り、強みに磨きをかける良い機会であり、後継者が持つ新しい感覚で新商品開発等に取り組む



ことで、付加価値向上を目指すこともできます。また親族や社内
に後継者がいない場合、専門家を活用する

ことで、第三者への承継もしやすくなります。

このように事業承継では様々な場面が想定されます。その際に発生する費用面のハードルを下げ、事業承継や同時に行う事業の磨き上げを支援する制度として「事業承継・引継ぎ補助金」があります。

申請枠は目的に応じて、

- ①経営革新枠：承継した資源を活用して行う経営革新等を支援
- ②専門家活用枠：専門家を活用して行う第三者承継を支援
- ③廃業・再チャレンジ枠：廃業と新たなチャレンジを支援

の3つが存在します。

このうち①を活用し、事業承継のタイミングで経営革新的な事業に取り組んだ、金属製品製

造業者の事例を紹介します。

代表者は年齢等を理由に、実子への事業承継を予定していました。しかし売上、利益は緩やかに右肩下がり、かつ後継者は現場作業に忙殺され、承継の準備は全く進んでいませんでした。そのような中、いよいよ承継の準備を始めるにあたり後継者の覚悟や想いを聞いたところ、強みの技術を活かして独自商品を作りたいという強い思いがあることがわかりました。

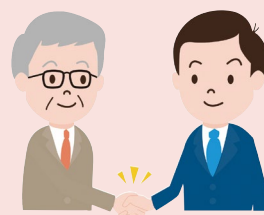
既に具体的な構想もあり、デザイン、機能共に優れ、調査の結果十分な需要も見込まれる商品であったため、立地も活かして実演販売する店舗を構え、自社で直接販売する新事業を立ち上げることとなりました。

事業に必要な設備等について、投資額の一部を補助金で賄うために、新事業の事業計画及び事業承継計画を立案し、申請した結果、無事に採択され後継者自らがリーダーとなり新事業を進めています。

事例のような経営革新事業、その他にM&Aや廃業・再チャ

レンジ等、様々なニーズに対応できる補助金ですが、当然ながら本業である事業の引継ぎや、買収後の企業統治等も同時に進めなければなりません。

したがって補助金申請のみではなく、事業承継やM&A全体について、商工会等の伴走を受けながら進めることをお勧めします。



未来を応援

チクマ養蜂

『Bee Happy～手に取る人をスマイルに～』をコンセプトに「暮らしになじむ」、「安心」をテーマに掲げ、姉妹2人で蜂の農家へのレンタルと蜂蜜の卸売、蜂蜜の加工品の製造・卸売・小売を行っています。新しい商品の開発にも積極的に挑戦しています。

■ 事業承継引継ぎ支援

～父から母へ、母から娘へ、想いを繋ぐ～



作業の様子
代表の美穂さん

1984年頃、現代表の美穂さんの祖父が「おいしい蜂蜜が食べたい」と趣味で始めたのがチクマ養蜂の原点となり、その後父親が事業を引継ぎました。しかし2009年、父親が急逝し、急遽母親がチクマ養蜂の代表を引き継ぎました。母親と妹、美穂さんの女性三人での養蜂がスタートし、試行錯誤を重ねる中で事業は軌道に乗り、多くの賞を受賞するまでにしました。

順調に事業を進めていた中で母親が病で倒れ、今後について事業承継引継ぎセンターの支援を受けてもらいました。専門家による引継ぎ計画書の作成により、スムーズな事業承継が実現しました。また、美穂さんは経理事務に不安があったため、会計ソフトを使った経理処理のマンツーマン指導を実施し、不安を解消しました。

■ 販路開拓支援

チクマ養蜂の強みである「本巢の自然の恵みを活かした商品」の売上拡大について相談を受けました。そこで、限られた経営資源で実行可能な潜在顧客へのアプローチ、チクマ養蜂の魅力を発信する方法を共に検討し、「ぎふ女のすぐれもの2023」に申請しました。樹齢350年の大枅の木の花から採蜜した希少な黄金色の蜂蜜「トチ蜜」の商品力や女性の獨創性、岐阜らしさ

自然の恵みを、みんなの笑みに。

チクマの蜂蜜は「国産100%」です。



商品ラインナップ



ぎふ女のすぐれもの2023認定



ナッツオリジナル商品

が評価され、認定を受けることができ、多くの方々と関係を築き、販路を一気に拡大させる良いきっかけとなりました。また、ECサイト構築やチラシなどの販促物作成に活用するため、フォトグラファーを専門家派遣し商品の魅力を伝える撮影方法を習得しました。

■ 今後の支援について

現在、チクマ養蜂では、さくらやれんげ、とち、百花の蜂蜜を手掛けており、ワークショップも人気となっています。先代からの想いを大切にしながら、「岐阜県の特産品作り」を目指し、商工会として引き続き伴走での支援を続けていきます。（本巢市商工会）

チクマ養蜂

★ 本巢市木知原591

☎ 0581-32-5888



HP



Instagram

INPIT 岐阜県知財総合支援窓口をご利用ください！

知財支援はINPIT



日本の中小企業経営を支えたい



訪問可



相談無料



秘密厳守



POINT 1

まずは支援担当者が

相談内容に応じてアドバイス！



POINT 2

必要に応じて**弁理士・弁護士**など各分野の専門家が

窓口や訪問で無料アドバイス！



Web相談
OK



電話相談
OK



お問合せ先

INPIT 岐阜県知財総合支援窓口

岐阜県各務原市テクノプラザ1-1 テクノプラザ5F

TEL : 058-325-8098 FAX : 058-325-8099

E-mail : chizai@jiiigifu.jp

URL : <https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/gifu/>

